

エリエール えがおにタッチ PROJECT

全国のこども食堂に 740 個の「ふれあいスゴロク」を寄贈

3月26日（水）から、特設サイト内で「ふれあいスゴロク」の無料ダウンロードも開始

衛生用紙製品 No.1 ブランド※¹の「エリエール」を展開する大王製紙株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：若林 頼房）は、からだところの触れ合いによって幸せと笑顔を増やす「エリエール えがおにタッチ PROJECT」の一環として、「エリエール えがおにタッチ ふれあいスゴロク」を制作し、全国のこども食堂に、計 740 個を寄贈しました。また、2025年3月26日（水）から、特設サイト内で「ふれあいスゴロク」の無料ダウンロードも開始します。



■制作の背景

核家族化やデジタル化が進む現代において、身近な人とのかけがえのない触れ合いが減少している昨今、人と人が触れ合う機会は減少傾向にあります。こども食堂は子どもが一人でも安心して来られる無料または低額の食堂として各地で運営されていますが、近年食事を提供する場にとどまらず子どもの居場所になると同時に、幅広い世代の人たちが交流するコミュニティの場となっています。そこで、エリエール えがおにタッチPROJECTは、こども食堂により人と人との触れ合いや笑顔を増やすことを目的に、このたび「エリエール えがおにタッチ ふれあいスゴロク」を制作しました。

■「ふれあいスゴロク」とは

「ふれあいスゴロク」は、「誕生日が近い子と手の大きさを比べよう」「カードを引いた子と一番近い身長の子をさがそう」など、ゲームの中で自然に相手のことを知るきっかけや、触れ合いの糸口を盛り込み、ゲーム後も会話が弾み、コミュニケーションが取れるような工夫を凝らしています。遊んだ子どもたちからは「面白くて笑っちゃった」「楽しかったからもう一回みんなでやりたい」といった反響がありました。「ふれあいスゴロク」は触れ合うことで子どもが自信を持ち、安心して自分らしさを表現できるようになるように考えられた、エリエール えがおにタッチPROJECTのオリジナル制作ゲームとなります。

全国のこども食堂へ寄贈のほか、2025年3月26日（水）からは、特設サイト内での無料ダウンロードも開始。ご家庭や子どもたちが集まる場所で自由にご活用いただけます。サイコロやコマ、イベントカードを印刷してカットしたり、組み立てたりする過程もぜひ子どもたちと一緒に楽しみください。

【「ふれあいスゴロク」特設サイト】 <https://www.elleair.jp/egao-touch/fureaisugoroku/>

■寄贈概要

【寄付先】全国のこども食堂

【寄付品】「エリエール えがおにタッチ ふれあいスゴロク」計 740 個

【概要】① 愛媛県内のこども食堂ネットワーク団体へ寄贈

② 認定 NPO 法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ協力のもと、全国のこども食堂を対象に希望する団体を募集の上、寄贈

いずれも 2025 年 3 月下旬に各団体へお届けしました。

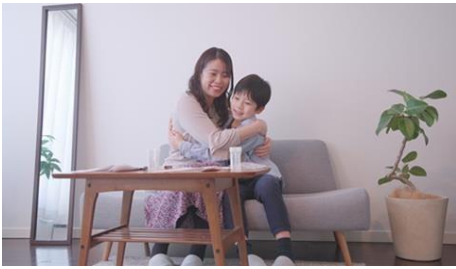
※1:インテージSRI+ ティシュー市場、トイレットペーパー市場、キッチンペーパー市場、ペーパータオル市場の合算（2023年度メーカー別売上金額）

<参考>

エリエール えがおにタッチPROJECTについて

■プロジェクト発足の背景

単独世帯の割合が 2005 年の 29.5%から 2020 年には 38.1%※² にまで上昇するなど、少数世帯が増えることで家庭内の触れ合いが減っていることに加え、SNSの普及によりリアルな触れ合いの機会も減少。さらには、コロナ禍においてソーシャルディスタンスやテレワークが日常になったことで、対面コミュニケーションが急速に減少している様子がうかがえます。誕生から介護まで一人ひとりの幸せにそと寄り添うブランドでありたいと願うエリエールは、人と人とのかけがえのない触れ合いを「エッセンシャルタッチ」という言葉に込め、幸せと笑顔を増やしたい。そんな想いから「エリエール えがおにタッチPROJECT」を2022年4月に立ち上げました。



※2:総務省統計局 令和 2 年国勢調査結果

■プロジェクトの主な活動

①エッセンシャルタッチ動画の発信

「エッセンシャルタッチの大切さ」を考えるきっかけとなる 2 篇の動画を制作しました。さまざまな年代の主人公が、ふとした何気ない触れ合い（エッセンシャルタッチ）と出会うことで、笑顔になっていく姿を描いています。本プロジェクトの特設サイトにて公開しています。

「あと何回篇」



「エッセンシャルタッチ篇」



※特設サイトURL: <https://www.elleair.jp/egao-touch/#anc04>

②からだところの触れ合い＝「タッチング」のノウハウ発信

触れ合いには、手をつなぐ・さする・抱きしめ合うといった「からだ」の触れ合いと、目と目を合わせる・優しく接する・感謝を伝えるといった「こころ」の触れ合いがあります。本プロジェクトではこの2つの触れ合いの大切さを伝えるとともに、効果的に幸せホルモン「オキシトシン」を分泌させるためのタッチングノウハウを専門家の監修のもと開発し、特設サイトや「エッセンシャルタッチブック」を通して発信しています。

▼「からだ」のタッチング

身体的コミュニケーションによって、安心感・信頼感・自己肯定感を高める効果。

- ・手を当てる、手をつなぐ
- ・さする、軽くたたく、もむ
- ・ハグ、抱きしめあう



▼「こころ」のタッチング

精神的コミュニケーションによって、安心感・信頼感・自己肯定感を高める効果。

- ・好意を持った人と見つめあう
- ・相手を思いやり、やさしく声をかける
- ・感謝の言葉を伝える



③エッセンシャルタッチ講座の開催

専門家監修のもと、エッセンシャルタッチの効果と正しいタッチングノウハウを広めるために、定期的に生活者の皆さまに向けたイベントを実施しています。第1弾では「こころとからだ健やかに 親子でタッチング」をテーマに、お子さまの自己肯定感や親子の幸せと笑顔を育むためのタッチング講座を実施しました。今後のスケジュールについては、決まり次第、特設サイトや SNS などでお知らせします。



④ファンコミュニティ「えがおにタッチ コミュニティ supported by エリエール」の開設

人の幸せにつながるかけがえのない触れ合いである「エッセンシャルタッチ」をテーマに、参加者は「人との触れ合い」や「コミュニケーション」について対話しながら、触れ合いの大切さについて知ったり、プロジェクトやエッセンシャルタッチについて理解を深めたりすることができます。コミュニティを通じて生活者とつながり、得られるリアルな声やインサイトを活用し、「えがおにタッチ PROJECT」の普及・啓発を目指しています。

【ファンコミュニティ】 <https://www.beach.jp/community/EGAO-ELLEAIR>



⑤寄付活動

エリエール商品の売り上げの一部を地方自治体に寄付することで、人と人との「触れ合いの機会」を取り戻す活動を支援します。新たな寄付先や活動内容が確定しましたら、特設サイトおよび SNS で随時お知らせします。

【「エリエール えがおにタッチPROJECT」特設サイト】 <https://www.elleair.jp/egao-touch/>

【公式 X】 https://X.com/egaoprj_elleair

「エリエール」について

衛生用紙製品 No.1 ブランド^{※1}の「エリエール」は、1979 年にティッシュおよびトイレットペーパーの製造・販売を開始しました。

現在では、「エリエール」を傘ブランドに、シェア No.1^{※2}を誇るトイレットペーパーやティッシュ、キッチンペーパーのほか、生理用品「エリス」、吸水ケア用品「ナチュラ」、

ベビー用紙おむつ「グーン」、大人用紙おむつ「アテント」、拭き掃除用品「キレキラ!」、

身の回りの除菌に活躍する「除菌できるシリーズ」、高機能マスク「Zutto」、ペット用品「キミおもい」など、誕生から介護まで日々の暮らしにそと寄り添うブランドを多数展開し、世界中に高品質な商品をお届けしています。



※1: インテージ SRI+ ティッシュ市場、トイレットペーパー市場、キッチンペーパー市場、ペーパータオル市場の合算 (2023 年度メーカー別売上金額)

※2: 2023 年 1~12 月 インテージ SRI+ ティッシュ市場/トイレット市場/キッチンペーパー市場 シリーズ計 累計販売金額